

物流を応援！『北海道中継輸送ポイントマップ』を公開

～中継輸送に活用可能な国道の道路施設を掲載～

北海道開発局では、広域分散型社会における物流の長距離・長時間輸送の課題解決に向け、令和3年度より実施してきた「中継輸送実証実験」の結果を踏まえ、中継輸送に活用可能な国道の道路施設（簡易パーキング※¹等）をまとめた『北海道中継輸送ポイントマップ』を公開します。物流事業者の皆様へ、中継輸送の拠点として活用いただくことを期待しています。

『北海道中継輸送ポイントマップ』では、北海道内の国道に設置されている全211箇所の簡易パーキング・チェーン着脱場を掲載しています。[別紙1](#)

マップを活用いただくことで、中継輸送の拠点を事前に把握し、計画的に選定することが可能となり、ドライバーの労働環境の改善や物流の効率化が期待されます。

施設を利用する際は、安全で快適に使うための注意点※²を守っていただくようお願いします。あわせて、北海道開発局では中継輸送ポイントマップを広くご活用いただくとともに、利用状況の把握や今後の道路施設活用検討に役立てるため、アンケート※³へのご協力をお願いします。

また、令和6年度に実施した「中継輸送実証実験」の結果として、労働時間の短縮や輸送コスト等の削減効果や参加事業者から寄せられた声も掲載しています。今後の輸送計画の参考として、ぜひご覧ください。[別紙4～6](#)

物流を応援！『北海道中継輸送ポイントマップ』

URL：https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kn/dou_kei/hokkaido430map.html



※1 簡易パーキングとは、過労運転を防ぐために国道沿いに整備された公共の休憩施設です。

※2 道路利用者の皆様へ安全で快適にご利用いただくため、簡易パーキング・チェーン着脱場利用時の注意事項の遵守をお願いします。[別紙2](#)

※3 利用状況の把握と今後の道路施設活用検討のため、アンケートにご協力ください。[別紙3](#)

【問合せ先】

国土交通省 北海道開発局 建設部 道路計画課 電話（代表）011-709-2311

中野 賢也（内線5845）、大政 幸輝（内線5958）

北海道開発局ホームページアドレス <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



物流を応援！『北海道中継輸送ポイントマップ』

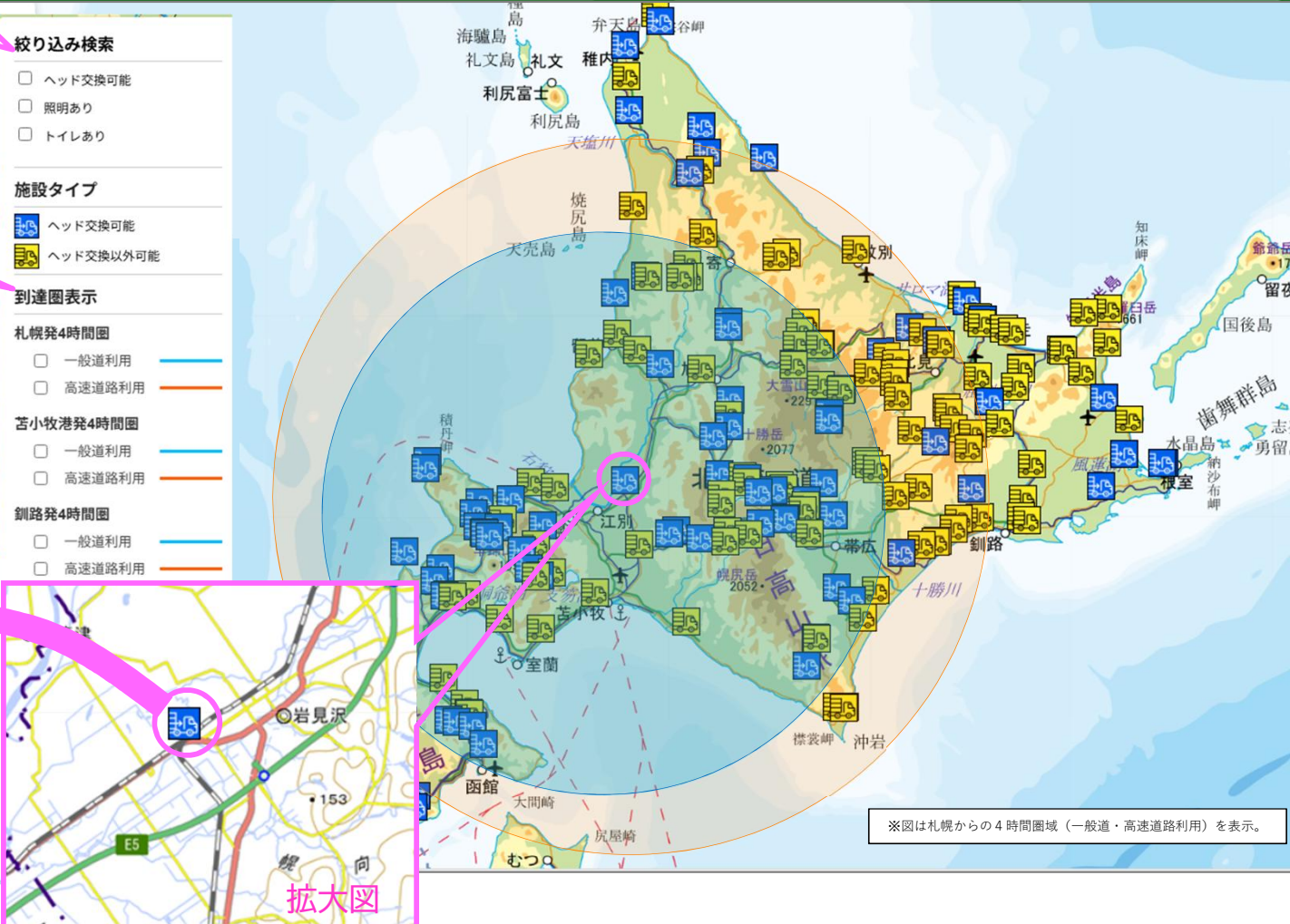
トイレ・照明の
有無等の条件で
絞り込み可能

休憩の目安に！
主要な拠点からの4時
間圏を表示可能

確認したい施設を
クリックすると
詳細情報を表示

物流を応援！『北海道中継輸送ポイントマップ』

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kn/dou_kei/hokkaido430map.html



マップの 活用イメージ

行先に合わせ中継拠点や休憩
ポイントを決定！



▼QRコードからも閲覧
できます。



以下を守ってご使用ください

- ・道路利用者の皆様に安全で快適にご利用いただくため、簡易パーキング・チェーン着脱場をご利用頂く際の注意事項（別紙2）の遵守をお願いいたします。
- ・ご利用後はアンケート（別紙3）にご協力をお願いいたします。

令和7年9月19日

簡易パーキング・チェーン着脱場をご利用頂く際の注意事項

簡易パーキング・チェーン着脱場（以下「パーキング等」という）は、国道を利用される方の休憩や峠、山岳部で気象条件の急変時のタイヤチェーンの装着及び離脱を安全に行っていただく施設です。

道路利用者の皆様に安全で快適にご利用いただくため、以下に記載する各事項を守り、ご利用いただきますようお願いします。

1. 禁止行為

- 一 目的を逸脱した長時間・長期間駐車等を行うこと。
- 二 車両（シャーシ含む）を放置したままパーキング等から立ち去ること。
- 三 コンテナ等を存置（あるいは仮置き）し、不法に占有すること。
- 四 施設、設備、器物、樹木などを滅失、毀損、または汚損すること
- 五 家庭ゴミ、事業ゴミ、汚物及び危険物の放置又は不法投棄をすること。
- 六 他の利用者の迷惑、危険または利用上の妨げとなる行為をすること。

2. 長期間放置された車両に対する措置

放置車両を発見した場合、パーキング等の環境保持又は交通に支障をきたしているとして、移動催促の警告書を貼付（公示）し、または放置車両の登録上の所有又は使用者等（以下「所有者等」という）に通知し、移動されない場合、当局が当該放置車両を移動することがあります。なお、管理上必要な場合は、緊急措置として所有者等へ通知せず、移動することがあります。

3. その他

- 一 施設内における事故・荷物の破損等について、一切の責任を負いかねます。
- 二 災害、事故、工事、除雪作業等の際には、道路管理者または警察の指示に従っていただきますようお願いします。
- 三 本注意事項は、利用状況等に応じて、適宜更新する場合があります。

【 利用アンケート 】

■簡易パーキング・チェーン着脱場の利用に関して、アンケートにご協力をお願いいたします。

事業者名（任意）：
利用時期：令和__年__月__日頃
利用した簡易パーキング・チェーン着脱場： （例：国道 12 号 岩見沢市上幌向 等） ※複数回答可
利用目的：中継輸送（ ☐ ヘッド交換 ☐ ドライバー交代 ☐ 荷物積み替え） ☐ その他（ ） ※複数選択可
利用時の主な輸送品： （例：農産品、水産品、飼料、雑貨 等）
利用時の発着地： （例：札幌市～稚内市 等）
利用した簡易パーキング・チェーン着脱場について 良い・便利だと感じた点： 悪い・不便だと感じた点：
その他のご意見：

＜利用アンケートの提出及び問合せ先＞

- 回答方法 ： 右の QR コードから回答いただくか、上記回答欄に記載のうえ、以下の提出先までお送りください。

提出先（E-mail）： hkd-ky-shakai-811@gxb.mlit.go.jp

提出先（FAX） ： 011-767-3270

提出先（郵送） ： 〒060-8511 札幌市北区北 8 条西 2 丁目 札幌第 1 合同庁舎
国土交通省 北海道開発局 建設部 道路計画課 調査第 4 係

WEB アンケート



- 問合せ先（TEL） ： 011-709-2311（内線 5958）

ご協力ありがとうございました。

<参考>令和6年度の中継輸送実証実験の概要

別紙 4



- 令和6年度の実証実験（広さが確保出来る簡易パーキングやチェーン着脱場の有効性を確認）
- 都市間の長距離輸送の中継を想定した4箇所（黒松内町・音更町・名寄市・上川町）
- 地域内の短距離輸送の中継を想定した2箇所（ニセコ町・喜茂別町）

中継輸送の方式

中継輸送の方式

実験の実施状況

長距離輸送

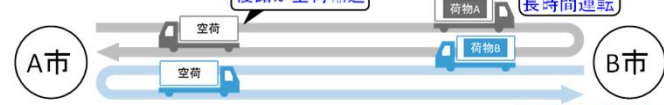
【ヘッド交換方式】

概要：トレーラのヘッド（運転席部）を付け替える方式
対象：大型トレーラ

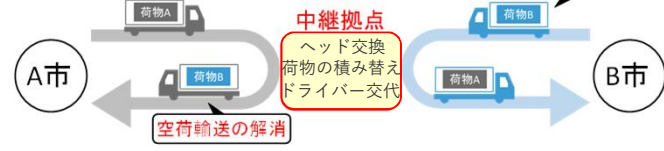


【輸送イメージ】

【単独輸送】



【中継輸送】



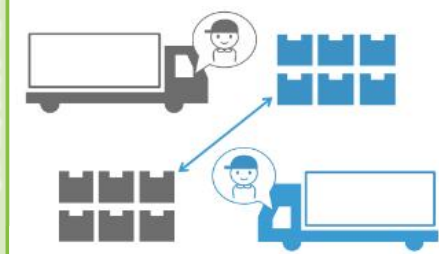
【上川町清川での実施状況】



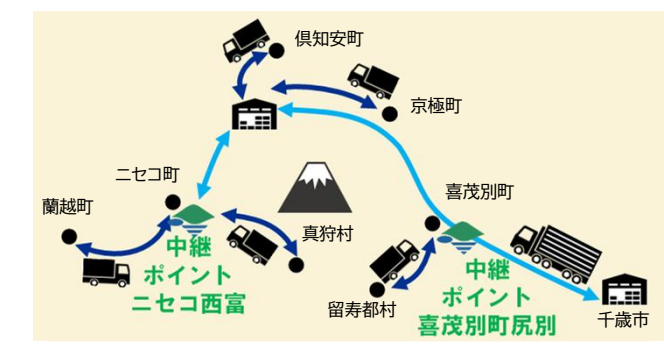
短距離輸送

【荷物積替え方式】

概要：荷台の荷物を積替える方式
対象：一般的なトラック



【輸送イメージ】



↔：大型トラックによる都市間輸送 ↔：小型トラックによる地域内輸送

【喜茂別町尻別での実施状況】



<参考>令和6年度の中継輸送実証実験の結果

別紙5

- 参加事業者へのヒアリングの結果、これまでは輸送先での宿泊が必要となる状況に、課題を感じていたという声を確認。
- 中継輸送実証実験の参加により、輸送の効率化を実感する声や、中継する場所を前提とした輸送ルートを検討したいなど、今後の簡易パーキングの活用にも積極的な声を確認。
- 中継輸送における簡易パーキング等の活用の課題として、トイレや照明等の設備を望む意見を確認。

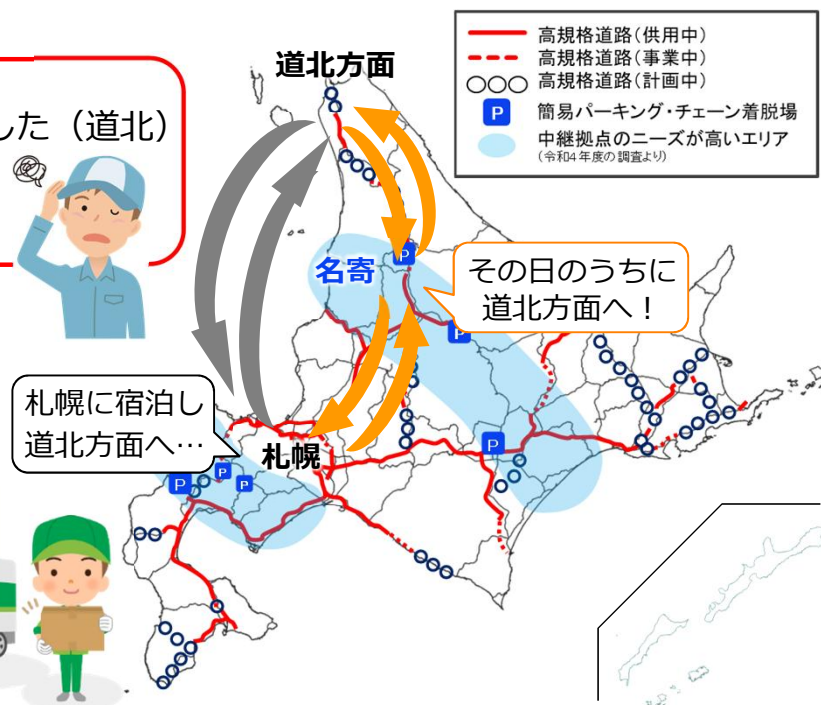
【参加事業者の声】※()内は事業者の所在地

Before

- ・道北方面から札幌市に1日かかりで輸送を行い、札幌市内で1泊する行程を組んでいました（道北）
- ・現在は、積み荷の受け渡しに適した場所が港湾付近に集中しており、**輸送経路上で中継地点を探すのが困難**（道北）

After

- ・名寄市で中継輸送を実施することで、**その日のうちに道北方面に戻ることができ、輸送の効率化に大きく寄与している**と思います（道北）
- ・今後、自由に使えるようになるのであれば、**活用を前提にした輸送ルート**を是非とも検討していきたいと考えています（道北）
- ・中継拠点には**トイレや照明等の設備があると良い**と感じました（複数回答）
- ・**1台あたりの輸送距離が削減**され、トラック台数削減につながる可能性を感じました（道央）



【中継輸送による削減効果】※参加事業者へのヒアリングより作成

	労働時間	輸送費用の削減	環境負荷の削減	輸送効率の向上
長距離輸送 音更町昭栄 (札幌市⇄音更町 ⇄釧路市)	単独輸送 11.5 中継輸送 5.8 約45%削減	単独輸送 2.5 中継輸送 1.6 約37%削減	単独輸送 479.4 中継輸送 247.6 約48%削減	・中継輸送前は単独輸送でかなりの長時間を要していたので、中継輸送は 輸送の効率化に大きく寄与している と思います。 ・簡易パーキングでの実験に参加したことで、 中継輸送の選択肢がより広がる可能性 を感じました。
短距離輸送 二セコ町・喜茂別町 (地域内輸送)	実証実験前 7.2 実証実験中 6.2 約14%削減	実証実験前 8.8 実証実験中 6.4 約27%削減	実証実験前 149.1 実証実験中 108.8 約27%削減	・中継ポイントとして活用することで、 1台あたりの輸送距離が削減 され、今後、 輸送トラック台数削減につながる可能性 を感じました。 ・配送の 定時確保につながり効率化に寄与 すると思います。

物流の課題

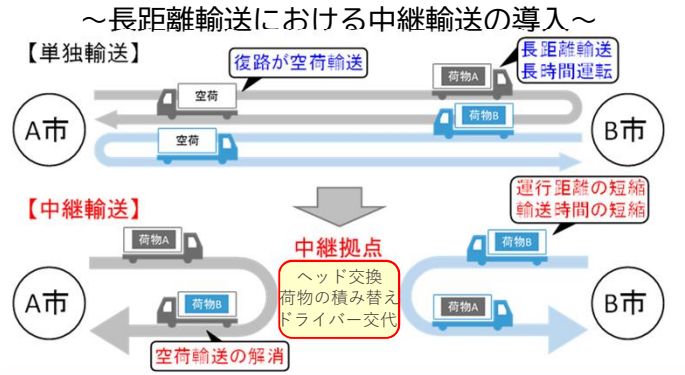
【長距離輸送】

- 北海道では、農水産品の道内移入量と道外移出量の格差や輸送量の季節変動に伴う片荷輸送等が課題。また、トラックドライバーの時間外労働の上限規制適用（いわゆる「物流の2024年問題」）により、従来の長距離輸送も困難。
- トラック事業者の99%を占める中小物流事業者は自社拠点の新設が困難

【短距離輸送（地域内輸送）】

- 都市間を輸送する大型トラックから地域内を輸送する小型トラックに荷物を積替える中継拠点が少なく、広域な集配エリアをカバーしており非効率な状況。

輸送ルート上への適正な中継拠点の配置により、労働時間の削減、環境負荷の軽減（CO2の削減）が期待



中継輸送の方式

①ヘッド交換方式

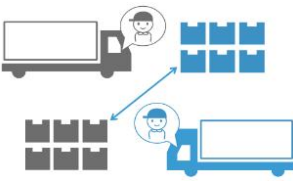
⇒トレーラのヘッド（運転席部）を付け替える方式
対象：大型トレーラ



※実証実験の公募においてニーズが高い

②荷物積替え方式

⇒荷台の荷物を積替える方式
対象：一般的なトラック



- 運用上の課題
- 雨天や悪天候時には屋根下（屋内）での作業が必要
 - ドライバーによる荷役作業が必要（労働時間の増加）
- ⇒施設設備等の検討が必要

③ドライバー交代方式

⇒ドライバーが交代する方式
対象：一般的なトラック



- 運用上の課題
- 複数社間で行う場合、車両や積荷に対する責任所在の問題
 - 車両の運行時点検の重複
 - 慣れない車両の運転に対する安全性への不安
- ⇒運行管理等の検討が必要

場所の種類

【道の駅】 R3～R4



【民間施設】 R4～R5



【除雪ステーション】 R5



【簡易パーキング】 R6



得られた知見と対応

【中継輸送の方式】

- すべての方式において、ドライバーの輸送時間や輸送費用、環境負荷の削減効果が確認された。
- 物流の効率化（労働時間の削減）の観点から中継輸送が有効。
- ヘッド交換方式においては、広さ（約480m²）が必要である。（実証実験結果）

【場所に関する意見】

- 中継拠点として選択できる場所が増え、代替性の確保ができるとよい（事業者）
- 道の駅は一般車両との錯綜が不安（ドライバー）
- 中継拠点にはトイレや照明等の設備があると良い（ドライバー）

【実証実験で得られた知見と対応】

- 「簡易パーキング等では、錯綜の危険等の影響を受けずに安全に作業できることを確認」、「輸送状況に応じ、柔軟に利用できる仕組みが必要」、「トイレや照明施設など、利便性・安全性を高める付帯設備へのニーズを確認」等の知見を得られた。
- 北海道内の国道における簡易パーキング・チェーン着脱場を整理・可視化し、物流事業者向けに物流を応援！『北海道中継輸送ポイントマップ』を公開。

